

## 令和２年度第１３回盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

### 令和２年度第１３回盛岡市生活・経済対策本部会議

日時：令和２年１１月１６日（月）

庁議終了後の政策形成推進会議終了後

場所：本庁舎本館８階会議室

### 次 第

#### １ 開会

#### ２ 報告

職員の新型コロナウイルス感染について

**資料**

#### ３ その他

#### ４ 本部長指示

#### ５ 閉会

## 盛岡市職員の新型コロナウイルス感染について

当市職員が新型コロナウイルスに感染したことが確認されましたので、次のとおりお知らせします。

### 1 感染した職員の情報（岩手県発表 県内第 66 例目（盛岡市第 33 例目）の患者と同一）

- (1) 年 齢 20 代
- (2) 性 別 男性
- (3) 居 住 地 盛岡市
- (4) 勤務場所 肴町分庁舎（農林部）
- (5) 職 種 一般事務

### 2 感染が判明するまでの経過等

- ・ 11/12（木）以前 通常勤務 発熱等の症状なし
- ・ 11/13（金） 出勤 午後休暇 発熱（37.5℃）悪寒あり  
感染者が利用した飲食店の系列店を利用していたことから P C R 検査実施
- ・ 11/14（土） P C R 検査の結果 陽性と判明

### 3 濃厚接触者等

- ・ 現在，市保健所において確認中です。
- ・ 職場内で発熱等の症状を訴えている職員はおりませんが，接触が疑われる一部の職員については，11 月 13 日（金）から自宅待機としております。

### 4 職場での感染予防対策

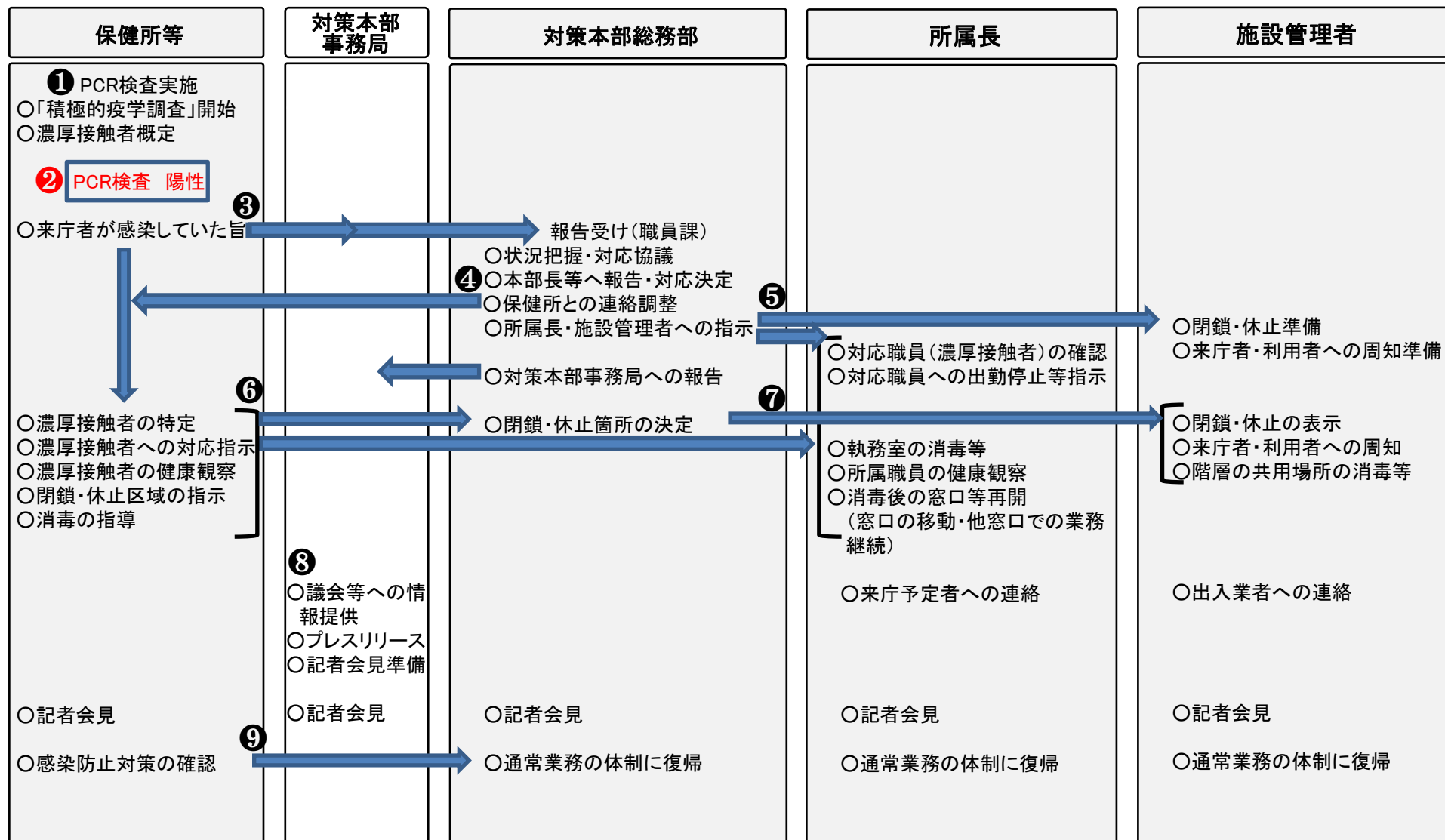
- ・ 窓口にアクリル板を設置し，カウンターとアクリル板を定期的（業務開始時・終了時の 2 回）に消毒しているほか，定期的（1 時間毎）に執務室の換気を行うとともに，職員は執務中マスクを着用し，手指消毒を随時行うなど，感染予防対策を図っております。
- ・ 肴町分庁舎においては，エレベーターのボタンやトイレの扉など共用部分を定期的に消毒しているほか，庁舎入り口及び各フロアに手指消毒液を設置し，来庁いただく方につきましても感染予防対策を図っております。

### 5 その他

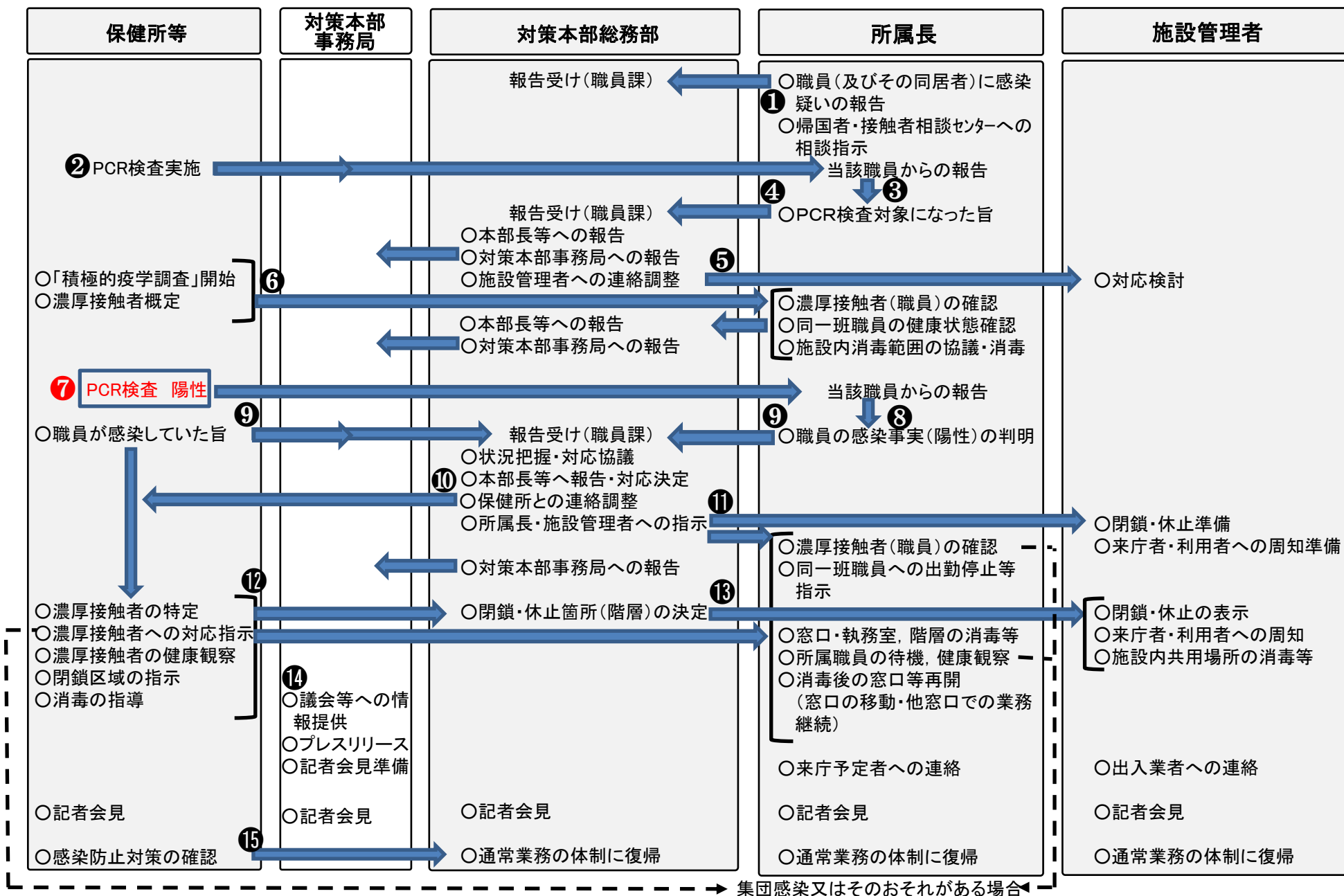
- ・ 保健所の指導に基づき，本日，11 月 15 日（日）中に執務室のほか，共用部分の消毒を行います。
- ・ 担当業務については，11 月 16 日（月）以降も通常通り行います。
- ・ 職員の感染防止に向けた取組を，改めて徹底してまいります。

担当：盛岡市総務部職員課  
課長 立花 恵史  
TEL：019-651-4110（内）2480

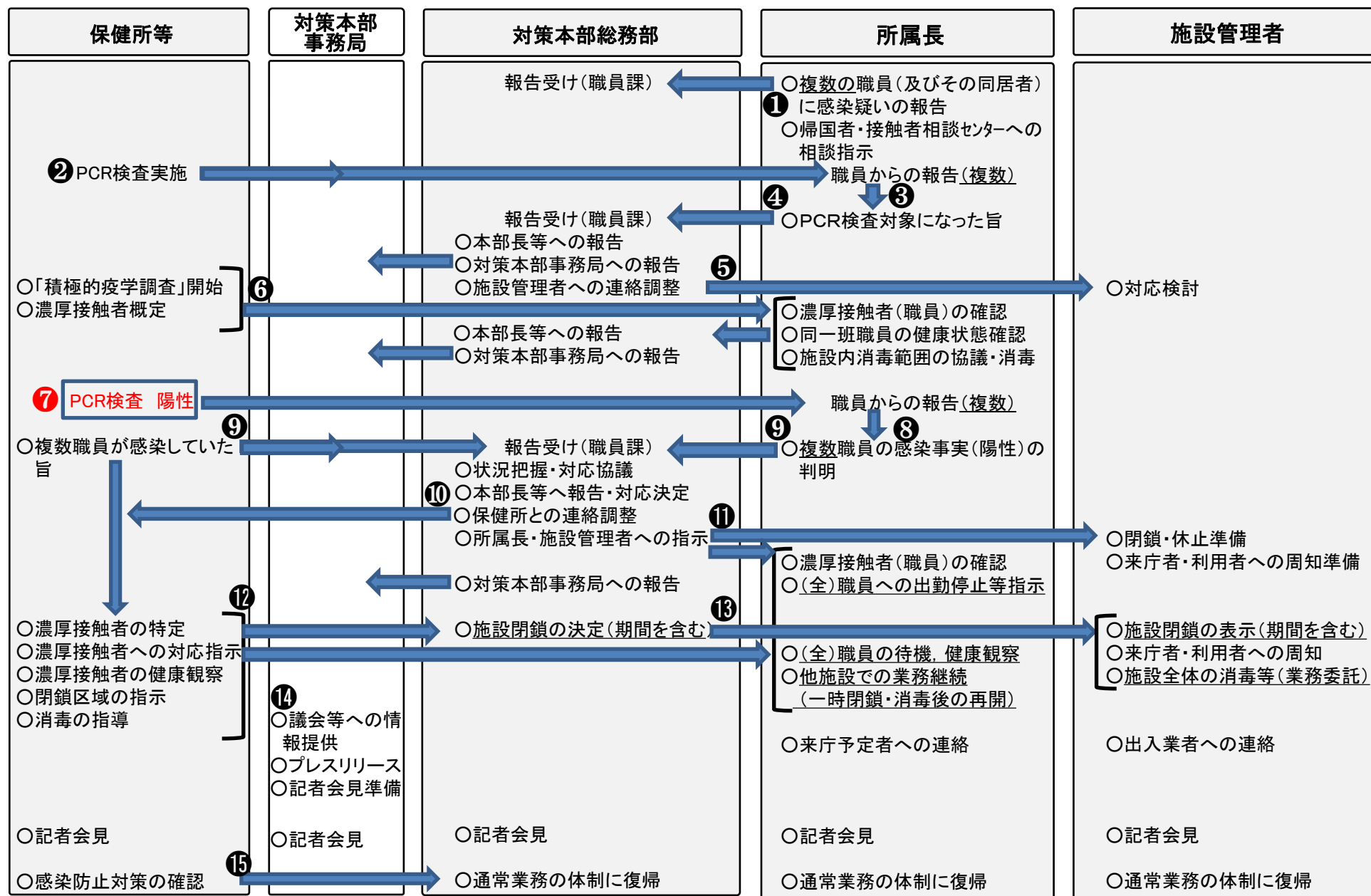
庁舎等における新型コロナウイルス感染者発生時の対応  
(来庁者・利用者が感染していた場合)



庁舎等における新型コロナウイルス感染者発生時の対応  
(職員(単独)が感染した場合)



庁舎等における新型コロナウイルス感染者発生時の対応  
(施設内で集団感染又はそのおそれがある場合)



# 塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)での消毒について

アルコール消毒液がない場合に、家庭や施設内の設備等を、水で薄めて作った**次亜塩素酸ナトリウム消毒液**を使って消毒する方法です。

## 1 消毒する場所と対象

場 所		対 象
家 庭	居 間 食事をする部屋	ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、パソコンのキーボード等
	浴 室	水道の蛇口、ドアノブ、窓の取手、照明スイッチ等
	トイレ	流水レバー、便器のフタ等
職 場 集合住宅	共有部分	エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン、建物出入口のドアノブやハンドル、共有のトイレや給水場所の蛇口、電話機等

## 2 漂白剤の薄め方

- 市販の塩素系漂白剤を用意し、**「次亜塩素酸ナトリウム」であることを確認**してください。
  - 原液濃度が6%の場合、**水3ℓに漂白剤25ml**を入れ、0.05%の消毒液を作ります。  
(少量作るときは、**水500mlにペットボトルのキャップ1杯弱の漂白剤**を入れる)
- ※ 家庭用塩素系漂白剤の濃度は、おおむね5～6%です。
- ※ 漂白剤のキャップは、おおむね1杯 20～25 mlです。測りにくいときは、ペットボトルのキャップ(1杯5ml×5杯)を使っても良いでしょう。

## 3 消毒方法

- 窓を開けたり換気扇を回すなどして、十分な換気を確保します。  
(酸性の洗剤等と混ぜると塩素ガスが出ることがあるので、併用しないでください)
- 手荒れを防ぐため、ゴム手袋をつけます。
- 作った**消毒液をタオルや雑巾、不織布にふくませ**、ドアノブなどの対象物を拭いてください。
- 付着していたウイルス等の汚れが飛び散る可能性があるため、**噴霧は避けましょう**。
- 金属部位に使用した場合は、10分程度たったら水拭きしてください。

## 4 使用上の注意

- 皮ふ荒れを起こしてしまうため、**手指などの消毒には使えません**。
- 衣服やじゅうたんなどに使用すると、色落ちすることがあります。
- 消毒薬は時間とともに消毒効果がなくなるので、作り置きはせず、必要な時にその都度作ってください。
- ペットボトルで消毒液を作った場合は、子どもや高齢者等の誤飲事故を防ぐため、ペットボトルに入れたまま放置をせず、使い切るか、バケツ等容器に移して使うようにしてください。